

令和3年第4回木津川市議会定例会

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
3-2	令和3年 11月19日	木津川市のすべての子どもたちにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める署名	<p>私たちは、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、安心して充実した教育が受けられるようにと願い、多くの保護者や子どもたち、教職員の願いを議会に届ける請願の取り組みをすすめてきました。</p> <p>その取り組みの中で、子どもの医療費が中学卒業まで無料化され、安心して治療が受けられるようになりました。さらに、高校生までの医療費無料化が強く求められています。</p> <p>新型コロナウイルスの感染が広がる中、子どもたちの感染者数が増えています。子どもたちのいのちと健康を守り、豊かな学びを保障するためには、制限の多い学校生活や感染拡大に不安を持つ子どもたちの心身の状況に丁寧に寄り添うことが大切です。</p> <p>多様化する子どもたちに対応するためにも教職員の増員が必要です。すべての子どもたちが安心して学ぶことができ、ゆきとどいた教育を受けることができるよう、次のことを請願します。</p> <p>① 子どもの医療費を高校卒業まで無料にしてください。 ② 小・中学校すべての学年で30人以下学級が可能になるような教員定数改善を、国に対し強く求めてください。 ③ 多様化するすべての子どもたちの学びと心身の健康を守るため、スクールカウンセラー（SSC）・スクールソーシャルワーカー（SSW）・ICT支援員などの専門職を各校に配置できるよう国に働きかけてください。また、市独自でも増員の措置を講じてください。 ④ すべての子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、新型コロナウイルス感染症対策の緊急強化事業として配置されているスクールサポートスタッフ・心の居場所サポーターなどの各校配置を、今後も継続してください。</p>	<p>木津川市いきいき子育てネットワーク</p> <p>木津川市加茂町美浪 代表 田中 道子 木津川市兜台 山崎 洋介 木津川市加茂町里 松田 森幸 木津川市加茂町里 早川 久代</p>	<p>酒井 弘一 山本しのぶ</p>	<p>総務文教 常任委員会 項目②～④</p> <p>厚生 常任委員会 項目①</p>